

平成 20 年 度

# 決 算 概 要

新 潟 県 燕 市

# 目 次

一般的事項	1
平成20年度決算（全会計）	2
平成20年度決算と平成19年度決算の比較	
1 一般会計	3
2 国民健康保険特別会計	5
3 老人保健特別会計	6
4 後期高齢者医療特別会計	7
5 介護保険事業特別会計	8
6 公共下水道事業特別会計	9
7 土地取得特別会計	10
8 住宅団地造成事業特別会計	11
9 企業団地造成事業特別会計	12
10 温泉保養センター特別会計	13
普通会計	14
主要事業	19
主な普通建設事業	38

## 【一般的事項】

地方財政は「経済財政改革の基本方針2006」等に沿って国の取り組みと歩調を合わせ、健全財政に向け歳出全般にわたって計画的な抑制を図ってきたところです。

しかしながら、百年に一度と言われる金融危機に伴う「世界同時不況」が平成20年秋から今なお続いており、実体経済の収縮による悪影響が一部の中小企業、地域経済や雇用情勢の悪化等に結びつき、地方財政は極めて厳しい状況下にあります。

地方においては、引き続き徹底した行財政改革の推進による歳出の抑制が求められる一方で、国の経済対策については地域の実情に応じた適切な対策を講じながら、分権型社会の実現を目指し、安心と活力ある地方を創るための施策の展開が可能となる地方税財源の充実確保を図っていく必要があります。

平成20年度決算は、社会・経済情勢が大変厳しい中であって、総合計画に基づくまちづくりと効果的な地域経済対策に資することを目標とした決算となりました。

平成20年度の一般会計の決算は、歳入では315億7,686万円、歳出では308億2,805万円となり、前年度と比較すると、歳入では12億4,560万円（3.8%）、歳出でも13億1,542万円（4.1%）となりました。歳入歳出差引額は7億4,881万円で、翌年度へ繰り越すべき財源1億847万円を差し引いた6億4,034万円を純繰越金として翌年度に繰り越しました。

平成20年度の普通会計の決算状況は、歳入では313億9,158万円で、前年度と比較すると14億8,240万円（4.5%）となりました。このうち市税等の自主財源は169億7,094万円で歳入総額の54.0%、地方交付税等の依存財源は144億2,064万円で歳入総額の46.0%となりました。また、歳出決算額は306億3,145万円で、前年度と比較すると15億5,335万円（4.8%）となりました。このうち義務的経費は114億5,212万円で歳出総額の37.4%、投資的経費は54億195万円で歳出総額の17.6%、物件費等のその他経費は137億7,738万円で歳出総額の45.0%となりました。

歳入歳出差引額は7億6,012万円で、翌年度へ繰り越すべき財源1億847万円を差し引いた6億5,165万円を純繰越金として翌年度に繰り越しました。

財政指標では、経常収支比率が93.0%で前年度の95.1%と比較すると2.1ポイント減少しました。これは歳入の地方税や普通交付税等の経常一般財源の総額が299万円の微増となっているのに対し、歳出の経常経費における一般財源の総額が3億5,834万円減少しております。定員適正化計画による人件費や枠配分による物件費等の経費の抑制が決算に表れたものと考えられます。

今後も厳しい財政運営が予測されますが、国・県の動向を注視しながら財政計画（財政見通し）を基に、歳入に見合った歳出構造を図るため、限られた財源の重点的かつ効率的な配分を図り、財政の健全化を維持していくことが必要です。

《参考》 普通会計とは、地方財政統計上（決算統計）の会計区分で、一般会計に公営企業会計を除く特別会計を合算し、相互重複したものを除いたもの（純計）である。

当市においては、一般会計、土地取得特別会計及び温泉保養センター特別会計を合算し、後期高齢者健診委託料等の一部を後期高齢者医療特別会計へ移し替えしたものである。

# 平成20年度決算(全会計)

## 決算額

(単位：円)

区分	歳入	歳出	歳入歳出 差引額	翌年度へ繰り 越すべき財源	実質収支	
一般会計	31,576,867,135	30,828,053,767	748,813,368	108,474,904	640,338,464	
特別 会計	国民健康保険特別会計	7,846,166,066	7,738,563,448	107,602,618	0	107,602,618
	老人保健特別会計	607,371,254	587,695,051	19,676,203	0	19,676,203
	後期高齢者医療特別会計	543,396,445	529,316,795	14,079,650	0	14,079,650
	介護保険事業特別会計	5,681,573,016	5,509,905,877	171,667,139	0	171,667,139
	公共下水道事業特別会計	3,835,332,890	3,715,566,153	119,766,737	0	119,766,737
	土地取得特別会計	64,327,426	64,327,426	0	0	0
	住宅団地造成事業特別会計	4,885,686	4,885,686	0	0	0
	企業団地造成事業特別会計	7,790,487	0	7,790,487	0	7,790,487
	温泉保養センター特別会計	204,335,593	193,023,266	11,312,327	0	11,312,327
	計	18,795,178,863	18,343,283,702	451,895,161	0	451,895,161
合計	50,372,045,998	49,171,337,469	1,200,708,529	108,474,904	1,092,233,625	

# 平成20年度決算と平成19年度決算の比較

## 1 一般会計

### (1) 歳入

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成20年度	平成19年度	増減額	増減率%	構成比%
1 市 税	11,370,447,974	11,485,984,277	115,536,303	1.0	36.0
2 地 方 譲 与 税	432,250,000	448,260,000	16,010,000	3.6	1.4
3 利 子 割 交 付 金	49,688,000	45,726,000	3,962,000	8.7	0.2
4 配 当 割 交 付 金	13,807,000	37,702,000	23,895,000	63.4	0.0
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	3,874,000	20,237,000	16,363,000	80.9	0.0
6 地 方 消 費 税 交 付 金	842,868,000	901,127,000	58,259,000	6.5	2.7
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	160,384,000	180,770,000	20,386,000	11.3	0.5
8 地 方 特 例 交 付 金	140,930,000	92,951,000	47,979,000	51.6	0.4
9 地 方 交 付 税	5,048,096,000	4,780,675,000	267,421,000	5.6	16.0
10 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	17,197,000	18,688,000	1,491,000	8.0	0.1
11 分 担 金 及 び 負 担 金	617,619,221	618,604,151	984,930	0.2	2.0
12 使 用 料 及 び 手 数 料	364,676,920	303,370,003	61,306,917	20.2	1.2
13 国 庫 支 出 金	2,446,783,962	3,646,404,477	1,199,620,515	32.9	7.7
14 県 支 出 金	1,454,421,095	1,314,604,635	139,816,460	10.6	4.6
15 財 産 収 入	85,875,625	242,503,671	156,628,046	64.6	0.3
16 寄 附 金	15,418,827	12,496,417	2,922,410	23.4	0.0
17 繰 入 金	1,015,529,549	1,968,631,118	953,101,569	48.4	3.2
18 繰 越 金	678,993,257	1,082,169,344	403,176,087	37.3	2.1
19 諸 収 入	2,800,900,705	2,627,961,076	172,939,629	6.6	8.9
20 市 債	4,017,106,000	2,993,600,000	1,023,506,000	34.2	12.7
歳 入 合 計	31,576,867,135	32,822,465,169	1,245,598,034	3.8	100.0

## (2) 歳出

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 20 年度	平成 19 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 議 会 費	215,022,272	212,658,056	2,364,216	1.1	0.7
2 総 務 費	2,340,015,038	3,071,734,781	731,719,743	23.8	7.6
3 民 生 費	6,962,303,040	7,104,386,899	142,083,859	2.0	22.6
4 衛 生 費	3,492,770,924	3,454,918,644	37,852,280	1.1	11.3
5 労 働 費	70,497,986	60,695,071	9,802,915	16.2	0.2
6 農 林 水 産 業 費	765,489,799	660,752,178	104,737,621	15.9	2.5
7 商 工 費	3,846,800,424	3,267,021,238	579,779,186	17.7	12.5
8 土 木 費	4,310,960,508	4,605,262,469	294,301,961	6.4	14.0
9 消 防 費	1,804,794,260	1,712,387,644	92,406,616	5.4	5.9
10 教 育 費	3,641,796,924	4,485,733,766	843,936,842	18.8	11.8
11 災 害 復 旧 費	0	47,337,062	47,337,062	皆減	0.0
12 公 債 費	3,342,911,074	2,965,370,841	377,540,233	12.7	10.8
13 諸 支 出 金	34,691,518	495,213,263	460,521,745	93.0	0.1
14 予 備 費	0	0	0	0.0	0.0
歳 出 合 計	30,828,053,767	32,143,471,912	1,315,418,145	4.1	100.0

## 2 国民健康保険特別会計

### (1) 歳入

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 20 年度	平成 19 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 国民健康保険税	1,895,751,869	2,322,062,961	426,311,092	18.4	24.2
2 使用料及び手数料	956,700	1,073,000	116,300	10.8	0.0
3 国庫支出金	1,938,417,663	2,040,967,138	102,549,475	5.0	24.7
4 療養給付費等交付金	501,608,984	1,664,568,965	1,162,959,981	69.9	6.4
5 前期高齢者交付金	1,736,635,183	0	1,736,635,183	皆増	22.1
6 県支出金	328,098,402	324,746,006	3,352,396	1.0	4.2
7 共同事業交付金	787,698,637	754,395,878	33,302,759	4.4	10.0
8 財産収入	1,177,400	622,697	554,703	89.1	0.0
9 繰入金	384,134,313	416,605,969	32,471,656	7.8	4.9
10 繰越金	255,844,862	249,422,726	6,422,136	2.6	3.3
11 諸収入	15,842,053	18,342,580	2,500,527	13.6	0.2
歳入合計	7,846,166,066	7,792,807,920	53,358,146	0.7	100.0

### (2) 歳出

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 20 年度	平成 19 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 総務費	100,062,282	83,370,498	16,691,784	20.0	1.3
2 保険給付費	5,152,553,869	5,150,212,328	2,341,541	0.0	66.6
3 後期高齢者支援金等	867,828,968	0	867,828,968	皆増	11.2
4 前期高齢者納付金等	1,168,535	0	1,168,535	皆増	0.0
5 老人保健拠出金	169,228,110	1,008,670,894	839,442,784	83.2	2.2
6 介護納付金	397,888,319	410,591,886	12,703,567	3.1	5.1
7 共同事業拠出金	715,160,383	818,394,540	103,234,157	12.6	9.3
8 保健事業費	95,399,681	23,504,567	71,895,114	305.9	1.2
9 基金積立金	198,737,400	622,697	198,114,703	31,815.6	2.6
10 公債費	0	0	0	0.0	0.0
11 諸支出金	40,535,901	41,595,648	1,059,747	2.5	0.5
12 予備費	0	0	0	0.0	0.0
歳出合計	7,738,563,448	7,536,963,058	201,600,390	2.7	100.0

### 3 老人保健特別会計

#### (1) 歳入

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 20 年度	平成 19 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 支 払 基 金 交 付 金	300,329,000	3,341,657,962	3,041,328,962	91.0	49.4
2 国 庫 支 出 金	203,248,276	2,027,872,016	1,824,623,740	90.0	33.5
3 県 支 出 金	44,605,150	505,016,997	460,411,847	91.2	7.3
4 繰 入 金	47,783,273	510,524,321	462,741,048	90.6	7.9
5 繰 越 金	0	0	0	0.0	0.0
6 諸 収 入	11,405,555	25,471,278	14,065,723	55.2	1.9
歳 入 合 計	607,371,254	6,410,542,574	5,803,171,320	90.5	100.0

#### (2) 歳出

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 20 年度	平成 19 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 総 務 費	4,745,089	16,010,255	11,265,166	70.4	0.8
2 医 療 諸 費	557,261,167	6,347,373,590	5,790,112,423	91.2	94.8
3 諸 支 出 金	8,954,512	62,749,084	53,794,572	85.7	1.5
4 繰 上 充 用 金	16,734,283	1,143,928	15,590,355	1,362.9	2.9
歳 出 合 計	587,695,051	6,427,276,857	5,839,581,806	90.9	100.0



#### 4 後期高齢者医療特別会計

##### (1) 歳入

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 20 年度	平成 19 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 後期高齢者医療保険料	416,753,700	0	416,753,700	皆増	76.7
2 使用料及び手数料	213,600	0	213,600	皆増	0.0
3 繰 入 金	125,242,328	0	125,242,328	皆増	23.1
4 諸 収 入	1,186,817	0	1,186,817	皆増	0.2
5 国 庫 支 出 金	0	0	0	0.0	0.0
歳 入 合 計	543,396,445	0	543,396,445	皆増	100.0

##### (2) 歳出

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 20 年度	平成 19 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 総 務 費	5,691,661	0	5,691,661	皆増	1.1
2 後期高齢者医療広域連合納付金	523,625,134	0	523,625,134	皆増	98.9
3 諸 支 出 金	0	0	0	0.0	0.0
4 予 備 費	0	0	0	0.0	0.0
歳 出 合 計	529,316,795	0	529,316,795	皆増	100.0

## 5 介護保険事業特別会計

### (1) 歳入

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 20 年度	平成 19 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 保 険 料	1,058,890,204	1,039,512,211	19,377,993	1.9	18.6
2 分担金及び負担金	2,003,000	2,087,000	84,000	4.0	0.0
3 使用料及び手数料	217,700	216,700	1,000	0.5	0.0
4 国庫支出金	1,228,690,156	1,123,038,855	105,651,301	9.4	21.6
5 支払基金交付金	1,616,675,000	1,557,016,940	59,658,060	3.8	28.5
6 県支出金	787,621,956	746,058,001	41,563,955	5.6	13.9
7 財産収入	0	0	0	0.0	0.0
8 繰入金	809,912,000	759,728,000	50,184,000	6.6	14.3
9 繰越金	177,109,040	110,109,215	66,999,825	60.8	3.1
10 諸収入	453,960	148,182	305,778	206.4	0.0
歳入合計	5,681,573,016	5,337,915,104	343,657,912	6.4	100.0

### (2) 歳出

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 20 年度	平成 19 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 総務費	146,658,316	140,574,233	6,084,083	4.3	2.7
2 保険給付費	5,154,228,254	4,895,039,941	259,188,313	5.3	93.5
3 財政安定化基金拠出金	0	0	0	0.0	0.0
4 地域支援事業費	116,967,995	89,144,783	27,823,212	31.2	2.1
5 基金積立金	51,093,154	0	51,093,154	皆増	0.9
6 公債費	21,037,000	21,037,000	0	0.0	0.4
7 諸支出金	19,921,158	15,010,107	4,911,051	32.7	0.4
8 予備費	0	0	0	0.0	0.0
歳出合計	5,509,905,877	5,160,806,064	349,099,813	6.8	100.0

## 6 公共下水道事業特別会計

### (1) 歳入

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 20 年度	平成 19 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 分担金及び負担金	176,024,588	134,945,400	41,079,188	30.4	4.6
2 使用料及び手数料	227,677,001	202,603,763	25,073,238	12.4	5.9
3 国庫支出金	562,000,000	586,700,000	24,700,000	4.2	14.7
4 繰入金	1,140,921,000	1,152,832,000	11,911,000	1.0	29.8
5 繰越金	97,425,847	106,375,060	8,949,213	8.4	2.5
6 諸収入	53,884,454	62,165,898	8,281,444	13.3	1.4
7 市債	1,577,400,000	1,447,500,000	129,900,000	9.0	41.1
歳入合計	3,835,332,890	3,693,122,121	142,210,769	3.9	100.0

### (2) 歳出

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 20 年度	平成 19 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 総務費	99,107,631	114,684,704	15,577,073	13.6	2.7
2 下水道事業費	1,479,126,820	2,012,269,167	533,142,347	26.5	39.8
3 下水道管理費	203,848,950	187,117,624	16,731,326	8.9	5.5
4 流域下水道事業費	195,070,145	158,384,457	36,685,688	23.2	5.2
5 公債費	1,738,412,607	1,123,240,322	615,172,285	54.8	46.8
6 予備費	0	0	0	0.0	0.0
歳出合計	3,715,566,153	3,595,696,274	119,869,879	3.3	100.0

## 7 土地取得特別会計

### (1) 歳入

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 20 年度	平成 19 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 財 産 収 入	7,913,663	400,205,563	392,291,900	98.0	12.3
2 繰 入 金	56,413,763	400,192,907	343,779,144	85.9	87.7
3 諸 収 入	0	0	0	0.0	0.0
歳 入 合 計	64,327,426	800,398,470	736,071,044	92.0	100.0

### (2) 歳出

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 20 年度	平成 19 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 公共用地造成事業費	7,902,072	400,192,907	392,290,835	98.0	12.3
2 繰 出 金	56,425,354	400,205,563	343,780,209	85.9	87.7
3 予 備 費	0	0	0	0.0	0.0
歳 出 合 計	64,327,426	800,398,470	736,071,044	92.0	100.0

## 8 住宅団地造成事業特別会計

### (1) 歳入

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 20 年度	平成 19 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 財 産 収 入	4,476,609	4,477,122	513	0.0	91.6
2 繰 入 金	409,077	909,040	499,963	55.0	8.4
繰 越 金	0	12,006	12,006	皆減	0.0
歳 入 合 計	4,885,686	5,398,168	512,482	9.5	100.0

### (2) 歳出

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 20 年度	平成 19 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 公 債 費	4,885,686	4,957,960	72,274	1.5	100.0
住宅団地用地造成事業費	0	0	0	0.0	0.0
住宅団地維持管理費	0	440,208	440,208	皆減	0.0
歳 出 合 計	4,885,686	5,398,168	512,482	9.5	100.0

## 9 企業団地造成事業特別会計

### (1) 歳入

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 20 年度	平成 19 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 繰 越 金	7,790,487	8,088,897	298,410	3.7	100.0
諸 収 入	0	0	0	0.0	0.0
歳 入 合 計	7,790,487	8,088,897	298,410	3.7	100.0

### (2) 歳出

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 20 年度	平成 19 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 事 業 費	0	298,410	298,410	皆減	0.0
歳 出 合 計	0	298,410	298,410	皆減	0.0

## 10 温泉保養センター特別会計

### (1) 歳入

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 20 年度	平成 19 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 使用料及び手数料	32,978,150	39,758,250	6,780,100	17.1	16.1
2 繰 入 金	5,559,000	6,515,000	956,000	14.7	2.7
3 繰 越 金	10,185,677	12,051,559	1,865,882	15.5	5.0
4 諸 収 入	2,612,766	3,417,062	804,296	23.5	1.3
5 市 債	153,000,000	0	153,000,000	皆増	74.9
歳 入 合 計	204,335,593	61,741,871	142,593,722	231.0	100.0

### (2) 歳出

(単位：円)

区 分	決 算 額				
	平成 20 年度	平成 19 年度	増 減 額	増減率%	構成比%
1 温泉保養センター費	193,023,266	51,556,194	141,467,072	274.4	100.0
2 予 備 費	0	0	0	0.0	0.0
歳 出 合 計	193,023,266	51,556,194	141,467,072	274.4	100.0

# 普通会計

## 決算収支の状況

(単位：千円)

区 分	平成 20 年度	平成 19 年度
歳 入 総 額 A	31,391,577	32,873,978
歳 出 総 額 B	30,631,452	32,184,799
形式収支 ( A - B ) C	760,125	689,179
翌年度に繰越すべき財源 D	108,475	16,962
実質収支 ( C - D ) E	651,650	672,217
単 年 度 収 支 F	20,567	296,001
積 立 金 G	135,928	648,348
繰 上 償 還 金 H	1,373	0
積立金取崩し額 I	644,013	949,453
実質単年度収支 ( F + G + H - I ) J	527,279	597,106

(決算統計数値)

## 財政指標

(単位：%)

項 目	平成 20 年度	平成 19 年度	
基準財政収入額	10,191,666	10,152,164	
基準財政需要額	12,999,809	12,737,771	
標準税収入額等	13,180,101	13,150,011	
標準財政規模	17,835,115	17,625,394	
うち臨時財政対策債発行可能額	763,124	814,733	
実質収支比率	3.7	3.8	
経常収支比率	93.0	95.1	
減税補てん債・臨時財政対策債を含まない	97.2	99.6	
経常一般財源比率	100.0	101.2	
公債費比率	12.0	12.7	
公債費負担比率	14.0	13.5	
起債制限比率	3ヵ年平均	10.3	10.1
	単年度	10.2	10.7
財政力指数	3ヵ年平均	0.785	0.764
	単年度	0.784	0.797

## 健全化判断比率

(単位：%)

項 目	平成 20 年度	早期健全化基準	財政再生基準	平成 19 年度
実質赤字比率	-	12.60	20.00	-
連結実質赤字比率	-	17.60	40.00	-
実質公債費比率	19.0	25.0	35.0	18.8
将来負担比率	120.4	350.0		131.1

燕市は、決算収支が黒字のため実質赤字比率・連結実質赤字比率が「-」で表示されています。



# 歳入

(単位：千円)

区 分	決 算 額				
	平成20年度	平成19年度	増減額	増減率%	構成比%
1 市 税	11,370,448	11,485,984	115,536	1.0	36.2
2 地 方 譲 与 税	432,250	448,260	16,010	3.6	1.4
3 利 子 割 交 付 金	49,688	45,726	3,962	8.7	0.2
4 配 当 割 交 付 金	13,807	37,702	23,895	63.4	0.0
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	3,874	20,237	16,363	80.9	0.0
6 地 方 消 費 税 交 付 金	842,868	901,127	58,259	6.5	2.7
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	160,384	180,770	20,386	11.3	0.5
8 地 方 特 例 交 付 金	140,930	92,951	47,979	51.6	0.4
9 地 方 交 付 税	5,048,096	4,780,675	267,421	5.6	16.1
10 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	17,197	18,688	1,491	8.0	0.1
11 分 担 金 及 び 負 担 金	160,841	156,186	4,655	3.0	0.5
12 使 用 料 及 び 手 数 料	857,187	807,622	49,565	6.1	2.7
13 国 庫 支 出 金	2,452,017	3,660,458	1,208,441	33.0	7.8
14 県 支 出 金	1,209,229	1,066,799	142,430	13.4	3.9
15 財 産 収 入	93,778	242,504	148,726	61.3	0.3
16 寄 附 金	15,419	12,496	2,923	23.4	0.1
17 繰 入 金	1,015,540	1,960,836	945,296	48.2	3.2
18 繰 越 金	689,179	1,094,221	405,042	37.0	2.2
19 諸 収 入	2,768,545	2,617,136	151,409	5.8	8.8
20 市 債	4,050,300	3,243,600	806,700	24.9	12.9
歳 入 合 計	31,391,577	32,873,978	1,482,401	4.5	100.0

(決算統計数値)

## 財源構造

(単位：千円)

区 分		決 算 額				
		平成20年度	平成19年度	増減額	増減率%	構成比%
自 主 財 源	市 税	11,370,448	11,485,984	115,536	1.0	36.2
	分担金及び負担金	160,841	156,186	4,655	3.0	0.5
	使用料及び手数料	857,187	807,622	49,565	6.1	2.7
	財 産 収 入	93,778	242,504	148,726	61.3	0.3
	寄 附 金	15,419	12,496	2,923	23.4	0.1
	繰 入 金	1,015,540	1,960,836	945,296	48.2	3.2
	繰 越 金	689,179	1,094,221	405,042	37.0	2.2
	諸 収 入	2,768,545	2,617,136	151,409	5.8	8.8
	計	16,970,937	18,376,985	1,406,048	7.7	54.0
依 存 財 源	地 方 譲 与 税	432,250	448,260	16,010	3.6	1.4
	利子割交付金	49,688	45,726	3,962	8.7	0.2
	配当割交付金	13,807	37,702	23,895	63.4	0.0
	株式等譲渡所得割交付金	3,874	20,237	16,363	80.9	0.0
	地方消費税交付金	842,868	901,127	58,259	6.5	2.7
	自動車取得税交付金	160,384	180,770	20,386	11.3	0.5
	地方特例交付金	140,930	92,951	47,979	51.6	0.4
	地方交付税	5,048,096	4,780,675	267,421	5.6	16.1
	交通安全対策特別交付金	17,197	18,688	1,491	8.0	0.1
	国庫支出金	2,452,017	3,660,458	1,208,441	33.0	7.8
	県 支 出 金	1,209,229	1,066,799	142,430	13.4	3.9
	市 債	4,050,300	3,243,600	806,700	24.9	12.9
計	14,420,640	14,496,993	76,353	0.5	46.0	
合 計		31,391,577	32,873,978	1,482,401	4.5	100.0

(決算統計数値)

歳出

目的別

(単位：千円)

区 分	決 算 額				
	平成20年度	平成19年度	増減額	増減率%	構成比%
1 議 会 費	210,177	207,901	2,276	1.1	0.7
2 総 務 費	2,471,281	3,224,685	753,404	23.4	8.1
3 民 生 費	7,589,483	7,689,965	100,482	1.3	24.8
4 衛 生 費	2,861,253	2,907,572	46,319	1.6	9.3
5 労 働 費	95,052	82,083	12,969	15.8	0.3
6 農 林 水 産 業 費	747,067	644,395	102,672	15.9	2.4
7 商 工 費	2,984,464	2,776,739	207,725	7.5	9.8
8 土 木 費	4,449,904	4,758,822	308,918	6.5	14.5
9 消 防 費	1,796,320	1,710,731	85,589	5.0	5.9
10 教 育 費	4,203,346	4,632,974	429,628	9.3	13.7
11 災 害 復 旧 費	0	38,993	38,993	皆減	0.0
12 公 債 費	3,223,105	3,215,371	7,734	0.2	10.5
13 諸 支 出 金	0	294,568	294,568	皆減	0.0
14 予 備 費	0	0	0	0.0	0.0
歳 出 合 計	30,631,452	32,184,799	1,553,347	4.8	100.0

(決算統計数値)

性質別

(単位：千円)

区 分	決 算 額				
	平成20年度	平成19年度	増減額	増減率%	構成比%
義 務 的 経 費	11,452,124	11,616,548	164,424	1.4	37.4
人 件 費	5,036,822	5,282,752	245,930	4.7	16.5
扶 助 費	3,192,197	3,118,425	73,772	2.4	10.4
公 債 費	3,223,105	3,215,371	7,734	0.2	10.5
投 資 的 経 費	5,401,945	6,073,626	671,681	11.1	17.6
普 通 建 設 事 業 費	5,401,945	6,034,633	632,688	10.5	17.6
補 助 事 業 費	3,045,712	3,064,427	18,715	0.6	9.9
単 独 事 業 費	2,356,233	2,970,206	613,973	20.7	7.7
災 害 復 旧 費	0	38,993	38,993	皆減	0.0
そ の 他 経 費	13,777,383	14,494,625	717,242	4.9	45.0
物 件 費	3,559,154	4,111,982	552,828	13.4	11.6
維 持 補 修 費	240,644	276,080	35,436	12.8	0.8
補 助 費 等	4,212,896	4,198,188	14,708	0.4	13.8
積 立 金	226,397	730,879	504,482	69.0	0.7
投資及び出資金・貸付金	2,474,104	2,358,391	115,713	4.9	8.1
繰 出 金	3,064,188	2,819,105	245,083	8.7	10.0
合 計	30,631,452	32,184,799	1,553,347	4.8	100.0

(決算統計数値)

## 基金の年度末残高

### 積立基金

(単位：千円)

基 金	前年度末現在高	決 算 年 度 中		決算年度末現在高
		積 立 額	取 崩 額	
財 政 調 整 基 金	1,167,346	135,928	644,013	659,261
減 債 基 金	893	3	0	896
社 会 福 祉 事 業 基 金	3,105	10,868	0	13,973
産 業 振 興 事 業 基 金	3,298	8	3,000	306
奨 学 基 金	8,552	74,027	71,580	10,999
仲 治 特 別 奨 学 基 金	87,651	893	6,720	81,824
義 務 教 育 施 設 整 備 事 業 基 金	1,606	5	0	1,611
美 術 品 取 得 基 金	10,721	29	0	10,750
ガ ス 事 業 譲 渡 清 算 金 活 用 基 金	3,878,952	4,636	290,107	3,593,481
合 計	5,162,124	226,397	1,015,420	4,373,101

### 定額運用基金

(単位：千円)

基 金	前年度末現在高	決 算 年 度 中		決算年度末現在高
		積 立 額	取 崩 額	
土 地 開 発 基 金	645,770	7,913	7,902	645,781
一 般 旅 券 印 紙 等 購 買 基 金	2,000	0	0	2,000
合 計	647,770	7,913	7,902	647,781

## 地方債の年度末現在高

(単位：千円)

前年度末現在高 A	決 算 年 度 中			決算年度末現在高 A + B - C
	発 行 額 B	元 利 償 還 額		
		元 金 C	利 子	
27,790,896	4,050,300	2,752,671	470,165	29,088,525

(決算統計数値)

## 債務負担行為翌年度以降支出予定額（一般財源等）

(単位：千円)

平成20年度	平成19年度
3,315,239	2,788,205

# 平成20年度 主要事業

## 総務部 総務課・選挙管理委員会事務局

(単位:千円)

款	決算書ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
総務費	68	職員研修事業	2,354	職員の資質・能力の向上を図るため、派遣研修として、自治会館へ46名、自治研修所へ34名、自治大学校へ2名の職員を派遣したほか、庁内研修として、メンタルヘルス研修、男女共同参画研修、地域経済研修を実施しました。
	68	人事評価制度導入事業	2,331	職員のモチベーションの向上、能力開発及び組織の活性化に資するため、人材の育成を目的とした人事評価制度づくりに取り組みました。
	88	選挙啓発費	286	新成人への啓発冊子を826通配布しました。また、市内小中学校から啓発ポスターを募集し53点の応募があり、審査の結果、特選6点、入選20点を選び、そのうち特選6点を県選挙管理委員会へ送りました。
	88	新潟県知事選挙費	28,500	任期満了による新潟県知事選挙を10月19日に執行しました。
	90	土地改良区総代選挙費	60	任期満了による須頃郷土地改良区総代総選挙を9月24日に執行しました。
消防費	184	常備消防事業	1,253,132	燕・弥彦総合事務組合が行う消防体制の拠点としての消防本部及び地区消防署の管理運営のための費用を負担しました。
	184	非常備消防事業	115,100	燕・弥彦総合事務組合が行う各地区の消防団の運営のための費用を負担しました。
	186	地域防災無線システム整備事業	408,975	防災行政無線のシステムを統一し、屋外子局については、燕地区は増設、吉田・分水地区はデジタル化に変更しました。

## 総務部 財政課

(単位:千円)

款	決算書ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
総務費	74	財政管理費	5,870	補助金等の見直しについて、「燕市補助金等検討委員会」を4月から9月まで10回の会議を開催し、検討結果を市長に提言しました(報酬70)。また、地方公営企業等金融機構の設立に伴い出資金を支出しました(出資金5,800)。

## 総務部 国体推進室

(単位:千円)

款	決算書ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
総務費	70	国体開催準備費	40,698	トキめき新潟国体競技別リハーサル大会を開催しました。また、本大会とトキめき新潟大会(全国障害者スポーツ大会)の開催の準備を行いました。

企画調整部 経営戦略室

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
総務費	74	行政改革推進費	2,319	行政改革の推進を図るため、燕市行政改革推進委員会の開催や、燕市指定管理者選定等委員会を新たに設置し、指定管理者候補者の選定や管理業務の評価を実施しました。また、行政評価システムの再構築を行うとともに、事務事業評価及び施策評価、職員研修を実施しました。

企画調整部 企画政策課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
総務費	74	広域行政推進費	1,619	県央広域市町村圏協議会において、圏域市町村のPRや圏域住民の交流を促進するため、「県央まつり」の開催や「県央観光マップ」の作成等を行いました。
	76	新庁舎建設計画事業費	4,876	「新庁舎建設基本計画検討委員会」において、新庁舎の規模・機能等に係る具体的な検討を行い、「新庁舎建設基本計画」の策定を行いました。
	76	協働のまちづくり推進事業	449	「(仮称)まちづくり基本条例」の制定に向け、自由参加のまちづくり基本条例市民学習会等の開催や広報等を活用し周知を行いました。
	78	情報システム管理費	231,600	基幹システム及び職員の職務遂行のための情報システムの運用管理を行いました。
	78	情報化推進事業	4,703	地域の情報化と行政サービスの向上、行政事務の効率化を図り、情報化推進の具体的施策を体系化し、計画的に進めていくための指針となる基本計画を策定しました。また、(財)地方自治情報センター及び新潟県IT&ITS協議会への負担金を支出しました。
	90	指定統計調査費	9,898	指定統計調査である「住宅・土地統計調査」、「住生活総合調査」及び「工業統計調査」を実施しました。

企画調整部 地域振興課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
総務費	74	広報広聴費	22,960	毎月1日、15日に「広報つばめ」を発行しました。また、燕三条エフエムに「燕情報クリップ」放送を委託しました。
	74	ダンディ村姉妹都市交流事業	234	姉妹都市アメリカ合衆国ミシガン州ダンディ村から中学生4名と引率教員1名を受入れました。
	74	シェボイガン市姉妹都市交流事業	3,567	姉妹都市アメリカ合衆国ウィスコンシン州シェボイガン市へ中学生14名と市職員2名を派遣しました。
	74	オーストラリア海外派遣事業	2,039	オーストラリア・クイーンズランド州ブリスベン方面へ中学生6名と市職員1名を派遣しました。
	74	男女共同参画推進事業	1,091	男女共同参画社会の実現に向け、啓発講座及び講演会の開催、燕市男女共同参画推進プランの推進を図りました。
	76	まちづくり協議会支援事業	25,133	市内13地区の「まちづくり協議会」が自主運営において展開する活動資金の支援を行いました。

(次ページへ続く)

企画調整部 地域振興課

(続き)

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
総務費	76	NPO活動等支援事業	1,097	公益的な市民活動の活性化を図るため、市内で活動する7団体に対し、活動における費用の一部を助成しました。
	76	郷人会育成事業	315	首都圏えちご吉田会や東京分会、新潟県人会などの県外で活動する地元出身者の団体に対して、総会の出席や補助金交付などの支援を行いました。
	76	国際交流一般経費	1,165	国際交流の推進と地域経済の活性化を目的に燕市国際交流協会へ助成しました。
	76	地域審議会運営費	426	3地区の地域審議会をそれぞれ2回開催しました。
	76	コミュニティ助成事業	2,400	水道町四丁目自治会が、自治宝くじの助成金を受けて夏祭り等地区行事用備品を整備し、さらなるコミュニティ活動の活性化を図りました。

市民生活部 市民課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
総務費	84	戸籍住民基本台帳費	286	市民の利便性を図るため、市内特定郵便局(2局)で各種証明書を発行しました。
	86	パスポートセンター費	5,296	旅券の発給について市民の時間的、距離的な不便等を解消するためパスポートセンターを開設し、本年度は1,427件のパスポートを発給しました。

市民生活部 保険年金課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
民生費	96	ひとり親家庭等医療費助成事業	37,188	ひとり親家庭の父又は母及び児童等に対し、医療費の自己負担額から一部負担金を除いた額を助成しました。
	96	国民健康保険特別会計繰出金	382,134	国保会計の健全化のため、保険税軽減分・職員給与費等分・出産育児一時金の一部・保健事業の一部を国民健康保険特別会計に繰り出しました。
	106	重度心身障がい者医療費助成事業	137,509	重度(身障者手帳1・2・3級、療育手帳A)の心身障がい者に対し、医療費の自己負担額から一部負担金を除いた額を助成しました。
衛生費	126	精神障がい者医療費助成事業	43,293	精神障がい者の医療費本人負担額(高額療養費、付加給付を除く)の3分の2を助成しました。
	126	妊産婦・乳児・子ども医療費助成事業	140,878	妊産婦:妊娠届を提出した日から出産した翌月末日までの妊産婦の医療費本人負担額(高額療養費、付加給付を除く)の2分の1を助成しました。 乳児・子ども:小学校就学前の乳児・子どもの医療費及び小学生の入院に係る医療費の自己負担額から一部負担金を除いた額を助成しました。
	128	老人保健特別会計繰出金	47,783	老人保健受給者の医療給付費等の一部を老人保健特別会計に繰り出しました。

(次ページへ続く)

市民生活部 保険年金課

(続き)

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
衛生費	128	後期高齢者医療広域連合運営費	548,787	療養の給付等に要する費用のうち、一般会計で負担すべき額及び新潟県後期高齢者医療広域連合の運営に必要な事務経費等の市負担分を納付しました。
	128	後期高齢者医療特別会計繰出金	125,242	低所得者等の保険料軽減分について県負担分を一部財源として後期高齢者医療特別会計に繰り出しました。

市民生活部 生活環境課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
総務費	92	交通安全推進事業	24,521	子どもたちや高齢者を中心とした住民への交通安全教育及び指導を実施しました。
	94	交通安全施設整備事業	9,234	カーブミラー等の設置及び修理等、交通安全施設の整備を行いました。
	94	自転車駐車場管理費	3,183	燕駅前、吉田駅前南・北自転車等駐車場の管理を行いました。
	94	駐車場管理費	15,660	商店街の活性化及び駅を利用する通勤・通学者の利便性を図るための市営駐車場の管理を行いました。
	94	生活交通確保対策事業	19,851	住民の生活交通を確保するため、バス事業者に対し補助を行いました。
	94	福祉巡回バス運行事業	33,272	高齢者、公共施設利用者及び交通手段を持たない方々の利便性向上を図るための巡回・循環バスの運行を行いました。
衛生費	132	環境政策推進事業費	12,608	環境基本計画の策定、また、環境美化監視員等の配置、子どもエコクラブ支援事業等の実施及び廃食用油の回収拠点の増設を行いました。
	132	環境衛生費	9,095	衛生害虫駆除事業を実施しました。
	132	公衆浴場対策費	4,377	高齢者、一人親世帯への無料開放及び設備改善のため補助を行いました。
	132	畜犬登録事務費	292	犬の登録及び集合注射を実施しました。
	132	温泉保養センター特別会計繰出金	5,559	てまりの湯の運営管理費の一部を温泉保養センター特別会計へ繰り出しました。
	132	燕・弥彦総合事務組合負担金	19,139	火葬場の運転管理費の一部を負担しました。
	132	霊園等管理費	20,727	霊園及び墓地公園の管理と燕霊園の拡張工事を行いました。
	134	清掃総務費	288	用水路のごみ処理を行うとともに各種協議会への負担を行いました。
	134	塵芥処理費	321,455	ごみ収集委託及びせん定枝りサイクル施設の指定管理委託を行いました。
	134	燕・弥彦総合事務組合負担金	1,144,815	ごみ処理に係る管理費及び不燃物処理場造成事業に係る一般廃棄物処理基本計画策定業務委託の一部を負担しました。
136	し尿処理費	100,332	燕地区のし尿汲取り委託料を吉田・分水地区と統一を図りました。また、浄化槽設置補助事業を行いました。	

(次ページへ続く)



市民生活部 生活環境課

(続き)

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
衛生費	136	中越衛生処理組合負担金	59,513	新潟県中越衛生処理組合の運転管理費の一部を負担しました。
	136	し尿処理場運転管理費	81,776	衛生センターの運転管理を行いました。
	136	し尿処理受入施設建設費	567	衛生センター増設工事の施工監理を行いました。
	136	し尿受入施設建設費[明許繰越]	7,949	衛生センター増設工事に係る生活環境影響評価書及び発注仕様書の作成を行いました。
	138	公衆便所管理費	1,837	燕地区の公衆便所の維持管理を実施しました。
	138	公害防止費	3,011	公害の未然防止思想の啓発及び公害防止を推進しました。
	138	土壌浄化対策費	148	汚染地下水の対策を実施しました。

健康福祉部 福祉課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
民生費	96	民生委員事業	19,966	民生委員・児童委員活動を支援しました。
	96	福祉施設運営事業	34,096	福祉関連の複合施設として燕市福祉の家「ふれあいセンター小中川」、燕市第二福祉の家「ふれあいセンター秋葉町」の営繕管理と、「分水福祉会館」、障がい者地域生活支援センター「はばたき」の指定管理委託を行いました。
	98	地域福祉推進事業	94,845	福祉相談事業や社会福祉協議会の運営に補助金を交付し、地域福祉を推進しました。
	98	身体障がい者福祉事業	97,123	在宅身体障がい者に対する福祉事業として、日常生活用具・補装具の給付等、更生医療費の給付、自動車運転免許取得・改造費の助成、在宅重度心身障がい者の介護者に介護手当の支給を行いました。また、身体障がい者地域活動支援センターの運営費の助成を行いました。
	100	バリアフリーまちづくり事業	3,018	新潟県施工のバリアフリーまちづくり事業(歩道整備)工事費の一部を負担しました。
	100	知的障がい者福祉事業	40,505	在宅知的障がい者に対する福祉事業として、知的障がい者地域活動支援センター等に対する負担金及び補助金を支出しました。
	100	敬老事業	8,379	高齢者の福祉についての関心と理解を深め、高齢者自らの生活の向上に努める意欲を高めるため、敬老会や長寿まつり、敬老祝(百歳・95歳・米寿)等の事業を実施しました。
	100	在宅高齢者福祉事業	146,566	高齢者等の住宅改修補助、福祉タクシー料金の助成及び介護手当を支給しました。

(次ページへ続く)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
民生費	102	介護予防・生活支援事業	47,914	高齢者の介護予防や生活支援のため各種サービス事業(寝具乾燥サービス事業・軽度生活援助事業・配食サービス事業・緊急通報体制整備事業・紙おむつ給付事業・理髪サービス事業・高齢者筋力向上トレーニング事業など)や補助事業(老人クラブ連合会補助金・単位老人クラブ補助金など)を実施しました。
	102	老人保護措置費	226,885	環境や経済的理由により、在宅生活が困難な高齢者を入所措置しました。
	102	老人デイサービス事業	29,226	一人暮らしや高齢者だけの世帯を対象に、生きがい対応型デイサービス、高齢者交流ホーム事業を実施しました。
	102	生活支援ハウス維持管理事業	9,600	生活支援ハウス「分水こでまり」の指定管理委託を行いました。
	102	デイサービスセンター施設管理事業	14,844	つばめ第2デイサービスセンターの排水設備改修工事等を行いました。
	104	老人福祉センター運営費	44,640	分水老人福祉センターの管理運営を行いました。また、老人集会センターと吉田老人センターの管理運営を指定管理委託し、社会福祉協議会に対して老人福祉センターつばめ荘の運営費の補助を行いました。
	104	シルバー人材センター運営費補助事業	24,554	燕市シルバー人材センターに対して運営費の補助を行いました。
	104	在宅介護支援センター運営事業	12,998	高齢者が安心して地域で生活していけるよう、在宅介護支援センター(5カ所)を運営し、相談業務や予防活動を行いました。
	104	介護保険事業特別会計繰出金	809,912	介護保険事業に係る給付費、地域支援事業費及び運営費等(職員給与、事務費等)の一部を介護保険事業特別会計に繰り出しました。
	106	心身障がい者扶養共済事業	5,241	新潟県心身障がい者扶養制度の加入者に対し掛金を助成しました。
	106	重度心身障がい者福祉事業	53,744	精神または身体の著しい重度障がいにより、日常生活において常時介護を必要とする方(児童)に対する特別障がい者手当・障がい児福祉手当を支給しました。
	106	地域生活支援事業	19,770	障がい者及び障がい児の自立した日常生活と地域生活を支援するため、日中一時支援、移動支援、コミュニケーション事業等を行いました。
	106	障がい者介護給付費支給事業	462,682	障がい者の居宅サービス、施設の入所・通所サービスの利用支援給付を行いました。
	120	生活保護事業	381,357	生活困窮者に最低限度の生活を保障する援助を行いました。
衛生費	124	精神障がい者福祉事業	25,579	在宅精神障がい者に対して、通所費の支援及び精神障がい者地域活動支援センター「やすらぎ」への運営費の助成を行いました。

健康福祉部 健康づくり課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
民生費	118	要保護児童等対策事業	227	要保護児童対策地域協議会のもとで関係機関との連携により、要保護児童の適切な保護及び支援を図ると共に、生後4ヶ月までの乳児のいる家庭で新生児訪問を希望されなかった家庭を訪問し、養育環境の把握や助言を行い、児童虐待などの未然防止に努めました
	118	児童手当給付事業	641,253	小学校終了までの児童を養育している方に手当を支給しました。
	118	児童扶養手当給付事業	258,451	母子家庭などで児童を養育している方に手当を支給しました。
	120	母子家庭自立支援事業	206	母子家庭に対する自立促進を支援するため、就職に必要な資格取得の為に受講料及び訓練期間中の生活費の一部を支給しました。
衛生費	124	市町村血液推進事業	34	献血協力事業所へ記念品を贈呈しました。
	124	保健対策事業	1,217	いきいき講演会、健康ウォークを開催しました。また、健康増進計画人材育成事業を実施しました。
	126	予防事業費	104,242	乳幼児・学童への予防接種とフッ素塗布・フッ素洗口、高齢者へのインフルエンザ予防接種を実施しました。
	126	結核予防事業	4,322	胸部レントゲン検診等を実施しました。
	126	母子保健衛生事業	37,978	妊婦へのハッピーベビークラブを開催、妊産婦への訪問指導、各種乳幼児健診の実施、育児相談会・離乳食相談会等を開催しました。
	128	健康増進事業	143,548	健康診査、各種がん検診、骨粗しょう症検診を実施、結果説明会、各種教室(健康教室、水中運動教室、糖尿病教室等)、機能訓練事業、健康相談会等を開催しました。
	130	総合医療対策費	5,037	休日夜間の医療体制等の充実を図りました。
	130	保健センター管理運営費	13,780	健康づくりの基盤施設として、営繕管理を行いました。

商工観光部 商工観光課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
労働費	140	雇用促進事業	645	4月に市内事業所に就職される新規学卒者の歓迎会の開催や職業訓練協会等に補助を行いました。
	140	労働福祉安全対策事業	12,289	家内労働の実態調査及び安全衛生対策・動力プレス機械の自主検査の業務委託や労災保険料等の補助を行いました。
	140	勤労者総合福祉センター運営費	23,175	施設の指定管理委託を行いました。また、空調設備の改修工事を行いました。
	140	勤労者福祉事業	21,343	勤労者福祉サービスセンターが実施している福利厚生事業にかかる管理運営費及び加入促進事業費に対し助成しました。
商工費	154	中小企業融資金貸付金	2,380,440	中小企業者の運転資金及び設備資金、工場用地の取得費等の融資を行いました。

(次ページへ続く)

商工観光部 商工観光課

(続き)

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
商工費	154	中小企業金融対策費	365,393	市の制度融資に係る信用保証料の一部又は全部に相当する金額の助成や地方産業育成資金の県貸付金の償還等を行いました。
	154	商工団体支援事業	28,715	日本金属洋食器工業組合、日本金属ハウスウェア工業組合、協同組合つばめ物流センター、燕商工会議所、各商工会等の事業に対して補助を行いました。
	154	地場産業販路開拓事業	12,305	見本市出展小間料の2分の1(1小間7万円限度で最高5小間まで)を助成しました。
	154	地場産業振興一般事業	818	中小企業大学校三条校・県央地場産業振興センターの研修受講料の3分の1を助成しました。
	154	デザインコンクール事業	3,201	金属洋食器・金属ハウスウェア部門と関連製品・新分野開発製品部門のコンクールの開催を商工会議所に委託しました。
	154	産業会館運営費	31,545	施設の指定管理委託を行いました。また、大ホールの音響設備及び地域職業相談室設置のための改修等を行いました。
	156	商店街活性化事業	1,757	商店街等による活性化事業への助成を行いました。
	156	露店市場運営費	11,872	定期露店市の管理運営を行いました。
	156	観光推進費	36,171	観光協会、夏まつり等に対し助成を行いました。また、関係団体と連携し、燕青空即売会を共催しました。
	158	観光施設維持管理事業	10,086	国上山周辺、大河津分水公園周辺のトイレ及び公園等の観光施設の維持管理を行いました。
	158	ふれあい交流センター管理運営費	11,569	ふれあい交流センターの管理運営及びふれあい交流センター運営協議会のイベント企画に対し助成しました。
	158	ビジター・サービスセンター管理運営費	5,221	ビジター・サービスセンターの管理運営を行いました。
	158	祭礼運営費	3,799	戸隠神社(春・秋)祭礼、天満宮祭礼及び各地区夏まつりの露店出店者の管理運営と臨時灯設置を行いました。
	160	地場産業振興センター運営事業	171,980	施設管理費及び企業支援事業やデザイン企画事業のほか、新たに創業・起業風土の醸成を目的としたビジネスオーデイション事業を加えた技術高度化事業に対し助成しました。また、屋上防水や外壁補修、空調設備の大型補修工事を行いました。
	160	磨き屋一番館運営費	29,193	金属研磨業に携わる後継者の育成、新規開業者の促進、技術の高度化及び普及のための各種事業と施設の管理を燕研磨工業協同組合に委託しました。
	160	産業史料館新館建設事業	576,369	日本の金属洋食器展示室、一般展示室、体験室、伊藤豊成コレクション世界のスプーン館、事務室等の新館建設及び既存施設の改修と駐車場の拡張整備を行いました。
	162	施設管理運営費	12,550	産業史料館新館、本館及び矢立煙管館等の管理運営を行いました。
	162	特別展開催事業	1,148	新館開館イベントとして企画展を開催しました。

商工観光部 新産業推進課

(単位:千円)

款	決算書ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
商工費	160	新技術・新商品開発関連事業	8,225	市内中小企業者が行う新商品開発に対し、助成(補助対象経費の2分の1・限度額250万円以内)しました。
	160	産地産業推進事業	8,831	工場適地指定地域に工場等を建設する企業に対して、金融機関からの借入金にかかる利子の一部を助成しました。
	160	新産業開発事業	12,113	新分野創出事業、企業誘致などによる産地支援事業、及び市内中小企業者が企業間又は大学等と連携して行う事業に対し、助成(補助対象経費の2分の1・限度額250万円以内)しました。

農林部 農政課

(単位:千円)

款	決算書ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
農林水産業費	144	農家組合長報酬	3,323	地域の農家と行政との密接な連携調整を図りながら、水田農業構造改革対策の円滑な推進を図るため、農家組合長に報酬を支出しました。
	144	経営基盤強化促進対策事業	4,724	担い手への農地集積により生産コストの低減を図るため、農地流動化奨励補助金を交付しました。また、経営規模の拡大や災害等による農産物減収に伴う資金借入者への利子助成を行いました。
	146	国営土地改良事業	80,612	昭和55年度から平成15年度にかけて施工された国営西蒲原排水事業に係る償還金を支出しました。また、国営造成施設の維持管理や管理計画策定に係る経費の一部を負担しました。
	146	県営土地改良事業	98,378	農地の排水対策及び農地の汎用化を推進するために行う県営かんがい排水事業や、経営規模の拡大と大型機械導入による生産効率の向上、担い手の育成を推進するために行う県営経営体育成基盤整備事業に対する負担金を支出しました。
	146	土地改良事業負担金補助金	75,089	良好な農業生産基盤を確保・保全するため土地改良区等が行う農道整備や農業用排水施設整備等の土地改良事業に対する負担金及び補助金を支出しました。
	146	基幹水利施設管理事業	6,046	国営西蒲原排水事業で造成された御新田放水路制水ゲートに係る運転操作業務及び維持管理業務を委託しました。
	148	農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業	4,506	良好な農業生産基盤を確保・保全ために行う、農用地等集団化換地等調整事業(花見地区)、基盤整備促進事業(佐善地区)に対し補助金を交付しました。
	150	村づくり交付金事業	100,240	農業用施設の維持管理の軽減と農業生産性の向上を図り、持続的な農業経営の確立、優良農地の確保、農産物の良好な生産条件を整備するため、農業用排水施設(御新田4号排水路)の改修工事を行いました。また、農道及び農業用排水路等(8地区)の測量設計を行いました。
	152	林道維持管理事業	834	林業振興のため、林道国上長崎線他3路線の維持管理を行いました。

農林部 生産振興課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
農林水 産業費	144	農業振興事業	25,818	地域の農産物に高付加価値を付け、販売できるよう強化事業等に補助金を交付するとともに、地産地消の販売促進を支援しました。
	144	農業担い手育成推進事業	1,818	燕市担い手育成総合支援協議会が中心となり、認定農業者や生産組織等を育成するための各種研修会等を開催し、資質の向上を図るための活動を支援しました。
	146	畜産振興事業	913	安全・安心な畜産物を生産するため、家畜自衛防疫事業や種豚の導入事業等に対し補助金を交付しました。
	148	水田農業構造改革対策事業	104,790	「地域における需要に応じた米の生産」の推進を図るとともに、燕市水田農業ビジョンに基づく「売れる米づくり」に的確に応えられる水田農業の構造改革の推進及び作物の産地づくりの推進のため補助金を交付しました。
	148	農地・水・環境保全向上活動支援事業	36,177	地域における農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るため、地域(農家・非農家)ぐるみによる効果の高い共同活動と、農業者ぐるみによる先進的な営農活動を、一体的かつ総合的に取り組む活動に対して補助金を交付しました。
	148	農地・水・環境保全向上活動推進事業	250	「農地・水・環境保全向上対策事業」の適正かつ円滑な実施を促進するために市の事務経費として支出しました。

都市整備部 都市計画課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
民生費	116	児童遊園管理費	8,397	児童遊園の管理の委託及び遊具等の修繕を行いました。
土木費	174	都市計画マスタープラン策定事業	13,918	都市計画マスタープランは、都市の将来像とまちづくりに係わる施策の体系的な指針を定めるもので、全体構想、地区別構想及び実現化方策で構成され、今年度は、市の現状や課題を踏まえ、目指すべき将来像を設定するとともに、将来像の実現に向けた分野別の方針を示す「全体構想」を策定しました。なお、策定に当たっては、市民参画を積極的に進めるため、有識者、まちづくり協議会会長など市民の皆さん30人で組織する「燕市都市計画マスタープラン策定委員会」と協働で策定しました。
	176	国道116号吉田バイパス(仮)決定事業	1,415	一般国道116号吉田バイパス(仮称)にアクセスする道路などについて、都市計画決定(新規決定2路線、変更5路線、廃止1路線)を行うため、その手続きに係る参考図書を作成しました。
	176	都市公園管理費	75,158	都市公園の管理の委託及び遊具等の修繕を行いました。
	176	緑化推進費	5,328	緑化を推進するため、人生記念樹の配布や花の苗、資材等の交付を行いました。
	178	緑地帯管理費	8,357	緑地帯の除草や樹木の管理を行いました。
	178	まちづくり交付金事業事務費	5,949	まちづくり交付金事業に必要なコピー代や燃料費等を支出しました。

(次ページへ続く)

都市整備部 都市計画課

(続き)

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
土木費	178	街なみ環境整備事業	46,438	本町通り、吉田30号線の側溝整備及び天満宮参道の整備(計742m)を行いました。
	178	親水公園整備事業	180,297	みなみ親水公園の築造1.2haを行いました。
	178	町畑東西南北線道路築造事業	76,650	町畑南北線の道路の築造749mを完了しました。
	178	五千石野中才線道路築造事業	70,071	道路の築造203mを行いました。
	178	大河津分水さくら公園整備事業	40,683	設計と用排水施設等の工事を行いました。
	178	須頃郷地区排水対策事業	262,271	排水ボックス及び排水ポンプ等の更新工事を行いました。
	178	白山町一丁目公園整備事業	9,721	設計及び公園の築造0.1haを完了しました。
	178	白山町三丁目20号線道路改良事業	14,771	道路の築造133mを完了しました。
	180	新潟交通電鉄跡地歩道築造事業	23,605	歩道の築造420mを行いました。
	180	桜町廿六木線歩道築造事業	24,153	歩道の築造300mを完了しました。
	180	八王寺佐渡線道路改良事業	84,147	弥彦線との立体交差(アンダー)工事と用地買収117㎡及び物件移転補償1件を行いました。
	180	小関佐渡2号線道路改良事業	389,548	道路改良工事300m、排水施設、消雪施設等の工事を行いました。
	180	新川堤防線整備事業	4,095	測量設計300mを行いました。
	180	須頃郷一号排水路改修事業	6,992	測量設計1,200mを行いました。
	180	五千石野中才線道路築造事業(分水地区)[明許繰越]	16,184	用地買収294㎡及び物件移転1件を行いました。
	180	大河津分水さくら公園整備事業(分水地区)[明許繰越]	17,725	用地買収1,499㎡及び物件移転1件を行いました。

都市整備部 土木課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
農林水産業費	150	国土調査事業	12,096	吉田地区の地籍調査(継続:第31計画区[吉田浜首町0.10km <sup>2</sup> ]・継続第32計画区[吉田浜首町0.09km <sup>2</sup> ])及び地籍図修正業務等を行いました。
土木費	164	土木総務費	3,557	各種協議会等の運営費を負担しました。
	166	道路管理一般経費	6,131	道路管理に係る経費で、道路用地等の除草業務委託、車両の維持管理等を行いました。

(次ページへ続く)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
土木費	166	道路台帳デジタル化統合事業	79,569	H20・21年度において、3地区の道路台帳平面図、道路台帳調査及び1/2,500地形図を統合・数値化します。公共物、道路占用管理等に迅速に対応するため、土木管理運用システムを構築します。
	166	道路維持費	224,226	道路の小修繕及び防犯灯修繕を863件、街灯電気料、舗装修繕80件、防護柵設置0.7Km、防犯灯新設127灯等を行いました。
	166	幹線道路環境整備事業	49,992	傷んだ舗装の切削・オーバーレイ工事を4.7km実施しました。
	166	市街地生活環境整備事業 (吉田地区)	19,993	傷んだ側溝の布設替え工事を634.9m実施しました。
	166	市街地雨水対策事業	55,215	吉田日之出町南児童遊園内にコンクリート製貯水槽V=440m <sup>3</sup> の設置工事を行い、水道町三丁目地内の道路冠水対策工事の詳細設計業務委託1.6kmを行いました。
	166	橋梁長寿命化事前点検調査事業	5,942	橋梁の点検を36橋(延長14.5m以上)を行いました。
	166	道路改良事業	103,145	各自治会からの要望等の内、測量設計業務委託(15件)、用地測量登記業務委託(13件)、側溝整備(15件)、道路改良舗装(58件)、防護柵整備(4件)を行いました。
	168	県事業負担金	28,864	燕市管内の県道改良工事7路線と市内全域の融雪施設の維持補修に関する工事費の負担を行いました。
	168	除排雪対策事業	223,680	消雪施設の保守・点検や漏水修繕及び電気料の他、除雪機械の車検・点検・借上げ、除雪待機料、一斉除雪(2回)等を行いました。
	168	消雪施設整備事業	67,324	消雪井戸改修9件、ポンプ・操作盤改修6件、散水管打替え278mの他、自治会へ10件の消雪施設工事補助金の交付を行いました。
	168	島上幹線消雪施設整備事業	46,987	散水管1,656mの新設工事を行いました。
	170	下水路維持管理費	15,645	排水樋管及び柵の修繕や排水ポンプの電気料の他、自治会や業者委託による排水路の江ざらい及び除草を行いました。
	170	下水路整備事業	48,919	各自治会からの要望等の内、測量設計業務委託(7件)、下水路改良工事(31件)、土地改良区へ下水路工事負担(2件)を行いました。
	170	道金八王寺線改良事業	60,880	本線部の地盤解析業務委託と既設市道部への取付け道路改良51.9m及び横断函渠工事34.1mと本線部の道路改良工事98.9mを行いました。
	170	佐渡橋2号線歩道整備事業	42,099	歩道新設改良舗装工事567.2mと本線の切削オーバーレイ工事564.1mを行いました。
	170	粟生津幹線6号線道路整備事業	29,493	左岸側橋台1基と本線部道路改良工事45mを行いました。
	170	吉田95号線道路整備事業	72,102	移転家屋2件の建物補償再算定業務を委託しました。また、用地買収3件647.07m <sup>2</sup> (内2件繰越)と移転家屋補償2件(内2件繰越)立木補償1件を行いました。
	170	吉田464号線歩道整備事業	3,885	歩道整備(800m)に係る測量設計業務委託を行いました。
	170	八王寺大曲川原線交差点改良事業	20,970	交差点部の改良工事171mと同部舗装及び取付舗装工事190mを行いました。

(次ページへ続く)



都市整備部 土木課

(続き)

(単位:千円)

款	決算書ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
土木費	170	蒲原大橋橋梁修繕事業	16,538	国交省事業主体により高欄等の改修を実施し、燕市と三条市が管理協定の負担割合分を負担しました。
	172	粟生津幹線6号線道路整備事業[明許線越]	2,922	H19年度移転家屋補償1件の精算払い。
	172	水道町3丁目25号線外雪寒事業	37,347	深井戸2基、散水管559mの更新工事を行いました。
	172	五千石本町線外雪寒事業	28,447	深井戸2基、散水管393mの更新工事を行いました。
	172	松橋長所線外雪寒事業	25,496	深井戸1基、散水管567mの新設工事を行いました。
	172	吉田602号線雪寒事業	13,998	散水管635mの新設工事を行いました。
	172	米納津90号線雪寒事業	13,889	散水管673mの新設工事を行いました。
	172	河川維持管理事業	5,681	島崎川や柳場川排水機場管理委託の他、中ノ口川堤防等の除草・清掃委託を行いました。
	172	水防事業費	2,271	信濃川中流域の水防訓練や、豪雨時臨時排水ポンプの運転等を行いました。
	174	建築総務費	1,480	木造住宅耐震診断の補助金として20件交付しました。
	182	市営住宅管理費	19,428	市営住宅の各種修繕、補修工事等を行いました。また、市営住宅1棟の解体工事を行いました。
	182	県営住宅管理費	7,216	県営住宅の各種修繕、補修工事等を行いました。
	184	市有住宅管理費	2,658	市有住宅の各種修繕、補修工事等を行いました。また、市有住宅2棟の解体工事を行いました。

都市整備部 下水道課

(単位:千円)

款	決算書ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
土木費	180	公共下水道事業特別会計繰出金	1,140,921	雨水処理費の一部を公共下水道事業特別会計へ繰り出しました。
	180	都市下水路維持管理費	9,004	都市下水路(L=1,449m)及びポンプ場、排水機場の維持管理を行いました。

農業委員会事務局

(単位:千円)

款	決算書ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
農林水産業費	142	農業委員会費	21,314	農業委員会活動を行いました。
	142	農業者年金事務費	790	農業者年金受給に関する事務、加入促進活動を行いました。

教育委員会 教育総務課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
教育費	190	教職員住宅維持管理事業	744	教職員住宅の維持管理を行いました。
	192	旧燕工業高等学校再利用事業	3,039	国体空手選手強化練習会場等として利用している旧燕工業高校の施設の維持管理を行いました。
	198	教育総務費(小学校費)	42,274	小学校の施設の管理を行いました。
	200	小学校整備事業	21,011	小学校の施設の整備・修繕を行いました。
	200	燕南小学校校舎改築事業	344,815	既存校舎を解体し、平成22年3月の完成に向け現在校舎の建築中です。
	200	吉田南小学校改築事業	116,828	平成22年3月の完成に向け現在校舎の建築中です。
	200	燕北小学校大規模改造(2期)事業[明許繰越]	187,308	校舎の耐震補強、大規模改造(2期)工事を行いました。
	202	教育総務費(中学校費)	20,380	中学校の施設の管理を行いました。
	204	中学校整備事業	31,089	中学校の施設の整備・修繕を行いました。
	204	燕中学校校舎改築事業	171,906	既存校舎の一部とプールを解体し、平成22年3月の完成に向け現在校舎の建築中です。
	204	分水中学校屋内運動場大規模改造事業	166,713	屋内運動場の耐震補強、大規模改造工事を行いました。
	226	給食センター総務費	2,477	給食センター施設の整備・修繕を行いました。

教育委員会 学校教育課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
教育費	190	指導強化事業	20,748	中学校を中心とし英語指導助手による英語教育の充実を図ると共に、国際理解教育の推進を図りました。
	190	特別支援学校就学援助扶助費	4,335	当市在住の盲・聾・養護学校の児童・生徒に就学援助金を支給しました。
	190	奨学金貸付事業	153,244	学業に優れ、経済的理由により修学が困難な学生・生徒に対し、奨学金の貸与を行いました。
	190	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業	745	学校・家庭や地域の関係機関・団体との連携を図り、地域のボランティアを活用し、地域社会全体で学校安全に取り組まれました。
	192	市町村サポートチーム支援事業	1,117	保護者、学校、行政が一体となった取組がなされるよう、推進員をサポートチーム内に置き不登校児童・生徒への個別支援にあたりました。また、学校だけで解決が困難と思われる問題行動等についても対応しました。
	192	教育立市宣言推進事業	9,865	学校図書館図書の一部更新し、読書活動等を推進するとともに、教育講演会を開催して意識の高揚を図りました。また、学校図書館活動の先進地である三郷市を市民と一緒に視察しました。

(次ページへ続く)

教育委員会 学校教育課

(続き)

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
教育費	192	教育指導費	11,459	児童・生徒の基礎学力の定着度を把握し、指導方法の改善を図るための学力検査の実施や、教科書、教科書指導書等を購入しました。
	192	課外活動事業	1,500	小学校陸上大会や小学校合同音楽鑑賞会等を開催しました。
	194	教育指導充実事業	38,294	小・中学校に対し学習指導補助員を配置し、各学校においてきめ細やかな指導を行いました。
	194	適応指導教室事業	7,078	学校生活に適応できない不登校児童生徒に対し、集団生活への適応カウンセリング、学習指導等を通して、児童生徒の自立等を促し、学校生活への復帰を支援しました。
	194	教育相談事業	1,028	専門の相談員が教育相談、育成相談を行いました。
	194	言語・情緒障がい通級指導教室運営費	178	言葉に障がいをもつ子どもが個人の能力を高め、かつ積極的に生活を切り開いていく力の向上を図るために、専門的な指導を行いました。
	196	子どもを育む推進事業	719	「心の燕市8つのチャレンジ」の定着を目標とし、児童生徒の健全な育成のための実践的な事業を行いました。また、中学校区単位でいじめ根絶スクール集会を実施しいじめ根絶に対する意識の高揚を図りました。
	196	心の教室相談員派遣事業	924	中学校へ心の教室相談員を派遣し、生徒一人ひとりの相談内容に適切に対応するための事業を行いました。
	196	子どもと親の相談員派遣事業	96	学校へ相談員を派遣し児童の悩み相談、話相手、保護者の相談相手となりました。
	198	遠距離通学支援事業(小学校校費)	12,241	遠距離通学児童に対してのスクールバスの運行や遠距離通学をしている児童の保護者に対して助成金を支給し、通学の支援を図りました。
	198	教育振興扶助費(小学校校費)	30,534	経済的な理由により就学困難な児童の保護者及び、特別支援学級に在籍している児童の保護者に対し、小学校でかかる費用の一部を援助しました。
	198	総合学習推進事業(小学校校費)	1,680	子どもたちに「生きる力」を育むために、各学校が実践する地域や学校、児童の実態等に応じた横断的・総合的な学習や児童の興味・関心等に基づく学習など、総合的な学習の時間における創意工夫を生かした教育活動を支援しました。
	198	理科教育等設備整備事業(小学校校費)	1,998	科学的な知識、技能及び態度を習得させるとともに、工夫創造の能力を養うために理科・算数備品を購入しました。
	198	小学校における英語活動等国際理解活動推進事業(小学校校費)	672	地域の学校のモデルとなる拠点校を指定し、ALTや地域人材等の効果的な活用を含めた取組や研修を推進しました。
	202	遠距離通学支援事業(中学校校費)	5,408	遠距離通学生徒の保護者に助成金を支給し、通学の支援を図りました。
	202	教育振興扶助費(中学校校費)	31,136	経済的な理由により就学困難な生徒の保護者及び、特別支援学級に在籍している生徒の保護者に対し、中学校でかかる費用の一部を援助しました。
	202	総合学習推進事業(中学校校費)	497	子どもたちに「生きる力」を育むために、各学校が実践する地域や学校、生徒の実態等に応じた横断的・総合的な学習や生徒の興味・関心等に基づく学習など、総合的な学習の時間における創意工夫を生かした教育活動を支援しました。
	202	部活動外部指導者(中学校校費)	694	中学校に優秀な外部指導者を派遣し、部活動の活性化と地域社会との連携を促進しました。

(次ページへ続く)

教育委員会 学校教育課

(続き)

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
教育費	202	理科教育等設備整備事業 (中学校費)	987	科学的な知識、技能及び態度を習得させるとともに、工夫創造の能力を養うために理科・数学備品を購入しました。
	202	地域スポーツ人材の活用実践支援事業	1,235	地域の人材を活用しながら各学校からの要望に応じて、中学校の運動部活動へ指導者の派遣を行いました。
	222	学校衛生管理費	26,986	児童・生徒及び教職員の健康増進のために、各種健康検査を実施するなど学校保健活動の充実を図りました。
	224	学校給食運営費	159,819	燕地区の小中学校の完全給食約4,100食/日を委託しました。
	224	給食センター管理運営費	66,388	吉田地区と分水地区の小中学校に、直営の給食センター方式により約3,900食/日の給食を実施しました。

教育委員会 子育て支援課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
民生費	108	児童福祉総務費	2,186	課の総務経費、次世代育成支援後期行動計画策定に係るニーズ調査の集計業務委託及び各種委員会を開催し協議・検討を行いました。
	110	保育園運営費	597,430	24ヵ所の公立保育園で、園児2,007名の保育を実施しました。
	110	保育園整備事業	7,313	南保育園・島上保育園の小荷物専用昇降機リニューアル工事、三方崎保育園小荷物専用昇降機巻上機等交換工事、藤の曲保育園外部フェンス修繕工事、遊具入替・修理等を行いました。
	110	私立認可保育所経費	358,113	私立保育園4ヵ所の園児433名の保育運営にかかる経費を負担しました。
	112	保育所広域入所委託事業	27,325	家庭の事情等により、市内の保育園での保育が困難な49名の園児を、他市町村へ委託しました。
	112	児童館運営事業	38,569	6ヵ所の児童館の運営を行いました。(幼児から大人まで140,512名の利用がありました。)
	112	(仮称)小中川児童館建設事業	106,950	放課後の児童の安心・安全な居場所の確保と児童の健全育成のため、小中川地区内に児童館を建設しました。また、児童館内に児童クラブを設置することで既存の児童クラブの大規模化の解消を図りました。
	114	児童研修館運営事業	11,606	さまざまな体験活動を通じて、児童の豊かな感性を育む事業を実施しました。(幼児から大人まで69,726名の利用がありました。)
	114	児童クラブ運営事業	56,064	10ヵ所の児童クラブで、小学校1～4年生の放課後児童426名の保育を実施しました。
	116	なかまの会管理運営費	26,142	6ヵ所のなかまの会で、小学校1～6年生の放課後児童に、遊びと交流の場を提供し健全育成を図りました。
	118	地域子育て支援事業	26,894	4ヵ所の子育て支援センターの運営を行いました。(入園前の親子等39,809名の利用がありました。)また、赤ちゃん誕生祝い金は、82件、17,300千円を支給しました。

(次ページへ続く)

教育委員会 子育て支援課

(続き)

(単位:千円)

款	決算書ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
民生費	118	ファミリーサポートセンター運営事業	3,621	ファミリーサポートセンターの運営を行いました。(会員数は、依頼会員217名・提供会員62名・両方会員43名の322名になりました。活動件数は、保育園・幼稚園の登園前の預かり及び送りなど1,357件ありました。)
教育費	204	幼稚園運営費	7,364	4カ所の公立幼稚園で、園児182名の保育を実施しました。
	206	幼稚園総務費	19,563	幼稚園施設の管理及び整備・修繕を行いました。
	206	私立幼稚園就園奨励事業	7,765	市内に住所(住民票)があり、私立幼稚園に在園している満3歳児6名、3歳児33名、4歳児43名、5歳児23名を持つ世帯に補助金を支給しました。

教育委員会 生涯学習課

(単位:千円)

款	決算書ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
労働費	140	勤労青少年ホーム管理運営費	13,046	燕・吉田勤労青少年ホームの施設維持管理を行いました。
教育費	206	生涯学習推進費	221	生涯学習推進協議会を開催しました。
	206	社会教育総務費	1,734	社会教育委員の会議及び社会教育啓発のための事業を行いました。
	208	成人式事業費	1,069	新成人を招いて成人式を行いました。
	208	家庭教育推進事業	304	市内幼保育園・小中学校・PTAが主催する家庭教育講演会の助成を行いました。
	208	中央公民館管理運営費	17,739	中央公民館の施設維持管理を行いました。
	210	地区公民館管理運営費	37,066	吉田・分水公民館の施設維持管理を行いました。
	210	中央公民館事業	3,982	市民教養講座・高齢者事業・IT活用事業等を行いました。
	210	地区公民館事業	1,942	吉田・分水地区住民を対象に地域に密着した公民館活動を行いました。
	210	分館管理運営費	61,044	中央公民館の8分館及び吉田公民館の2分館の施設維持管理を行いました。
	212	分館事業費	2,656	中央公民館の8分館及び吉田公民館の2分館で地域に密着した公民館活動を行いました。
	212	図書館管理運営費	58,784	図書館の施設維持管理及び図書の購入・貸出業務などを行いました。
	214	読書啓発事業	418	読書の普及に関する展示会・各種ボランティア講座・各種お話し会・映画劇場等を行いました。
	214	ブックスタート事業	1,312	4ヶ月児健診期に、赤ちゃんと保護者にメッセージを伝えながら絵本を手渡す事業を行いました。

(次ページへ続く)

教育委員会 生涯学習課

(続き)

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
教育費	214	青少年育成センター事業	2,175	青少年への街頭補導活動及び不登校児童対策や社会環境浄化活動を行いました。
	216	文化会館管理運営費	26,505	文化会館舞台・音響・照明保守点検・空調機保守点検等を行いました。
	216	自主事業	8,613	劇団四季『ファミリーミュージカル・むかしむかしゾウがきた』、林家木久扇・木久蔵親子・三遊亭楽太郎の『つばめ寄席』、市生れのピアニスト夫妻による『オープニングコンサート』、つばめ音楽祭、ロック&フォークフェスタ2008等を開催しました。
	216	文化会館展示ホール改修事業	19,079	エレベーター設置に伴い展示ホールの全面改修工事を行いました。
	218	婦人会館管理運営費	7,487	吉田婦人会館(現:吉田ふれあいセンター)の施設維持管理を行いました。
	218	バリアフリー改修事業	149,940	吉田婦人会館(現:吉田ふれあいセンター)のエレベーター、玄関自動ドア、スロープ、多目的含むトイレ設置、冷暖房設備入替等のバリアフリー工事と耐震補強工事等を行いました。
	218	分水良寛史料館管理運営費	8,814	良寛をはじめ郷土の歴史史料の収集及び施設維持管理を行いました。
	218	分水良寛史料館展示事業	1,600	寄贈品や寄託品及び館蔵品を中心に常設展示及び年2回の特別展を行いました。
	220	長善館史料館管理運営費	5,301	長善館の歴代館主や門人の史料の展示及び施設の維持管理を行います。
	222	文化財保護事業	780	指定文化財保存事業補助金の交付と市指定文化財「夕ぐれの丘」の松食い虫防除を行いました。
	222	埋蔵文化財事業	48,966	上町遺跡整理作業及び報告書の作成、五千石遺跡整理作業及び市内遺跡の保護を行いました。
	222	文化振興事業	5,296	芸術文化活動の普及・振興のため、文化団体に対する活動支援や美術展覧会の開催及び「郷土史燕」「文芸つばめ」を発刊しました。

教育委員会 スポーツ振興課

(単位:千円)

款	決算書 ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
教育費	226	体育振興費	13,919	体育協会やスポーツ少年団などのスポーツ団体の育成を図ると共に、指導者の育成並びに競技力の向上に努めました。
	226	生涯スポーツ振興費	13,747	各種のスポーツ教室やスポーツ大会を開催することにより、市民の健康づくりや青少年の健全育成並びに生涯スポーツの振興に努めました。
	228	巡回ラジオ体操事業	2,077	「健康スポーツ都市宣言」の記念事業として「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」を開催しました(参加者4,000名)。

(次ページへ続く)

教育委員会 スポーツ振興課

(続き)

(単位:千円)

款	決算書ページ	主要事業名	決算額	事業の概要
教育費	228	燕体育センター管理運営費	31,441	燕地区のスポーツの拠点となっている体育館(アリーナ・卓球ホール・ランニングトラック等)、武道館(剣道場・柔道場・弓道場・トレーニングルーム)、研修館(中アリーナ・宿泊施設)の維持管理を行い、国体開催に向けて施設の改修工事を実施しました。(大曲)
	228	スポーツランド燕管理運営費	14,490	体育館、野球場、ソフトボール場(兼、陸上競技場)[ナイター可]の維持管理を行いました。(小牧)
	230	スポーツパーク管理運営費	5,078	砂入り人工芝のテニスコート9面[ナイター可]の維持管理を行いました。(南7)
	230	小中川ソフトボール場管理運営費	3,936	ソフトボール場1面[ナイター可]の維持管理を行いました。(又新)
	230	市民プール管理運営費	50,510	燕西小学校及び燕中学校に開放し、50m・幼児用プールの改修工事を実施しました。
	230	つばくろ運動広場管理運営費	5,027	野球場1面、ソフトボール場1面の維持管理を行い、浄化槽の入替工事を実施しました。
	232	燕勤労者体育センター管理運営費	7,698	体育館(バレーボール2面・バスケットボール1面・バドミントン4面・卓球等)の維持管理を行いました。(秋葉町)
	232	吉田地区体育施設管理運営費	100,241	吉田地区のスポーツの拠点となっている総合スポーツセンター(総合体育館・総合グラウンド・野球場・テニスコート・ゲートボール場)、武道館(剣道場・柔道場)、屋内ゲートボール場(吉田・米納津・粟生津)及びビジョンよしたの維持管理を行いました。
	232	三条・燕総合グラウンド施設組合管理運営費	11,416	野球場4面、テニスコート9面、陸上競技場(兼、サッカー場)を三条市と共同で運営しました。
	232	分水総合体育館整備事業	1,386	総合体育館改修工事の当初設計の見直し及び(仮)地域交流センターの基本設計を行いました。
	232	スポーツランド燕整備事業	294	屋内練習場等建築工事の当初設計の見直しを行いました。
	232	分水総合体育館管理運営費	16,101	分水総合体育館(武道館・ジムナスト分水含む)の維持管理を行いました。(分水向陽)
	234	屋外体育施設管理運営費	4,496	分水テニスコート、分水プール、島上小及び分水北小ナイター施設の維持管理を行いました。
	234	国上勤労者体育センター管理運営費	5,364	体育館(バレーボール1面・バスケットボール1面・バドミントン3面・卓球等)の維持管理を行いました。(国上)
	234	サンスポーツランド管理運営費	9,165	野球場1面、多目的屋内運動場、多目的広場の維持管理を行いました。(分水あけぼの)
	234	四箇村ふれあい館管理運営費	5,984	体育館(バレーボール1面・バスケットボール1面・バドミントン2面・卓球等)の維持管理を行いました。(溝)
	236	開放施設管理費	6,832	小・中学校の体育館及びグラウンドの開放を行いました。
	236	施設管理運営費	22,559	25mの6コース、幼児用プールの屋内プールを年間を通じて開放しました。(B&G海洋センター)

## 主な普通建設事業

\* 合併特例債事業は、合併特例債を活用した全事業を、通常事業は、事業費が20,000千円以上の事業を掲載しました。

\* 補助対象または起債対象となる人件費や事務費を含めて計上している事業もあるため、主要事業の決算額と異なる場合があります。



# 普通建設事業費(一般会計)

## 1 合併特例債事業

款	決算書 ページ	事業名	事業費	財	
				国庫支出金	県支出金
民生費	112	(仮称)小中川児童館建設事業	106,950		25,036
衛生費	136	し尿受入施設建設費	567		
	136	し尿受入施設建設費[明許繰越]	2,940		
農林水産業費	146	県営土地改良事業 (かんがい排水・経営体育成基盤整備)	90,403		
	150	村づくり交付金事業	101,240		69,923
商工費	160	産業史料館新館建設事業	576,396	291,802	
土木費	166	道路維持修繕工事	16,627		
	166	幹線道路環境整備事業	49,992		
	166	市街地生活環境整備事業(吉田地区)	19,993		
	168	島上幹線消雪施設整備事業	46,987		
	170	道金八王寺線改良事業	63,800	47,850	
	170	粟生津幹線6号線道路整備事業	30,000	19,950	
	170	吉田95号線道路整備事業	73,208		
	172	粟生津幹線6号線道路整備事業[明許繰越]	2,922		
	172	吉田602号線雪寒事業	14,000		
	172	米納津90号線雪寒事業	14,000		
	178	街なみ環境整備事業	49,339	19,500	
	178	親水公園整備事業	186,841	76,900	

(単位:千円)

源		内		訳		概	要		
地		方		そ	の			一	般
債		債							
合併特例債	県地域づくり資金								
72,100	3,700			1,000		5,114	小中川小学校区に児童クラブ室設置の児童館を建設しました。		
500						67	衛生センター増設工事に係る監理業務を委託しました。		
2,700				240			衛生センター増設工事に係る発注仕様書作成業務を委託しました。		
85,000	4,300					1,103	県営かんがい排水事業(2期、3期、4期)及び経営体育成基盤整備事業(羽黒、次新、高木・粟生津、米納津中央、北都、熊森、渦、小中川、小吉地区)に対し負担金を支出しました。		
20,300	1,000			9,640		377	農業用施設の維持管理の軽減と農業生産性の向上を図り、持続的な農業経営の確立、優良農地の確保、農産物の良好な生産条件を整備するため、農業用排水施設(御新田4号排水路)の改修工事を行いました。また、農道及び農業用排水路等(8地区)の測量設計を行いました。		
251,500	13,100			3,000		16,994	日本の金属洋食器展示室、一般展示室、体験室、伊藤豊成コレクション世界のスプーン館、事務室等の新館建設及び既存施設の改修と駐車場の拡張整備を行いました。		
14,600	700					1,327	舗装修繕を7件行いました。		
47,400	2,400					192	傷んだ舗装の切削・オーバーレイ工事を4.7km実施しました。		
18,600	900					493	傷んだ側溝の布設替え工事を634.9m実施しました。		
44,600	2,300					87	散水管1,656mの新設工事を行いました。		
15,100	700					150	本線部の地盤解析業務委託と既設市道部への取付け道路改良51.9m及び横断函渠工事34.1mと本線部の道路改良工事98.9m行いました。		
9,500	500					50	左岸側橋台1基と本線部道路改良工事45m行いました。		
69,600	3,600					8	移転家屋2件の建物補償再算定業務を委託しました。また、用地買収3件647.07㎡(内2件繰越)と移転家屋補償2件(内2件繰越)立木補償1件を行いました。		
2,700				222			平成19年度に移転した家屋の補償(1件)を精算しました。		
13,300	700						散水管635mの新設工事を行いました。		
13,300	700						散水管673mの新設工事を行いました。		
26,500	1,300					2,039	本町通り、吉田30号線の側溝整備及び天満宮参道の整備を行いました。		
100,700	5,300					3,941	みなみ親水公園の築造1.2haを行いました。		

(次ページへ続く)

1 合併特例債事業（続き）

款	決算書 ページ	事業名	事業費	財	
				国庫支出金	県支出金
土 木 費	178	町畑東西南北線道路築造事業	78,167	9,614	
	178	五千石野中才線道路築造事業	71,549	6,000	
	178	大河津分水さくら公園整備事業	40,700	33,500	
	178	須頃郷地区排水対策事業	262,400	100,000	
	180	新潟交通電鉄跡地歩道築造事業	24,000		
	180	八王寺佐渡線道路改良事業	86,000	43,200	
	180	小関佐渡2号線道路改良事業	392,000	26,100	
	180	新川堤防線整備事業	4,095	2,120	
	180	須頃郷一号排水路改修事業	7,000	2,800	
	180	五千石野中才線道路築造事業(分水地区) 【明許繰越】	16,184		
	180	大河津分水さくら公園整備事業(分水地区) 【明許繰越】	17,725		
消 防 費	186	地域防災無線システム整備事業	408,975	46,527	
教 育 費	200	燕南小学校校舎改築事業	344,815	90,194	
	200	吉田南小学校改築事業	116,828		
	200	燕北小学校大規模改造(2期)事業【明許繰越】	187,308	67,255	
	204	燕中学校校舎改築事業	171,906		
	204	分水中学校屋内運動場大規模改造事業	166,713	66,123	
	216	文化会館展示ホール改修事業	19,079		
	218	バリアフリー改修事業	149,940		
	232	分水総合体育館整備事業	1,386	1,386	
	232	スポーツランド燕整備事業	294		
		計	4,013,269	950,821	94,959

(単位:千円)

源		内		訳		概	要		
地		方		そ	の			一	般
合併特例債	県地域づくり資金	債	金						
64,500	3,300					753	町畑南北線の道路の築造749mを完了しました。		
61,900	3,200					449	道路の築造203mを行いました。		
6,800	300					100	設計と用排水施設等の工事を行いました。		
29,600	1,500			131,200		100	排水ボックス及び排水ポンプ等の更新工事を行いました。		
22,800	1,200						歩道の築造420mを行いました。		
40,600	2,100					100	弥彦線との立体交差(アンダー)工事と用地買収117㎡及び物件移転補償1件を行いました。		
347,600	18,200					100	道路改良工事300m、排水施設、消雪施設等の工事を行いました。		
1,800						175	測量設計300mを行いました。		
3,900	200					100	測量設計1,200mを行いました。		
14,700				1,484			用地買収294㎡及び物件移転補償1件を行いました。		
16,800				925			用地買収及び1,499㎡及び物件移転補償1件を行いました。		
344,200	18,000					248	防災行政無線のシステムを統一し、屋外子局については、燕地区は増設、吉田・分水地区はデジタル化に変更しました。		
238,900	12,500					3,221	既存校舎を解体し、平成22年3月の完成に向け現在校舎の建築中です。		
109,700	5,700			1,428			平成22年3月の完成に向け現在校舎の建築中です。		
111,000				9,053			校舎の耐震補強、大規模改造(2期)工事を行いました。		
160,500	8,400			3,006			既存校舎の一部とプールを解体し、平成22年3月の完成に向け現在校舎の建築中です。		
90,400	4,600			5,590			屋内運動場の耐震補強、大規模改造工事を行いました。		
17,600	900					579	2階展示ホールの内装(床・壁・天井)の改修及び改修に伴う電気・空調設備工事を実施しました。		
142,000	7,400					540	吉田婦人会館(現:吉田ふれあいセンター)のエレベーター、自動ドア設置、冷暖房設備入替、トイレ改修などバリアフリー改修工事と耐震補強工事を行いました。		
							総合体育館整備事業の当初設計の見直し及び(仮)地域交流センターの基本設計を行いました。		
						294	屋内練習場等建築工事の当初設計の見直しを行いました。		
2,633,300	128,700			166,788		38,701			

温泉保養センター特別会計

款	決算書 ページ	事業名	事業費	財	
				国庫支出金	県支出金
温泉保養 センター費	402	てまりの湯改修事業	153,095		

2 通常事業

款	決算書 ページ	事業名	事業費	財	
				国庫支出金	県支出金
農林水産業費	146	国営土地改良事業	77,416		
	146	土地改良事業負担金補助金	34,697		
土 木 費	166	道路維持修繕工事	80,051		
	166	市街地雨水対策事業	55,216	25,800	
	166	道路改良事業	103,145		
	168	県事業負担金	28,864		
	168	消雪施設整備事業	67,324		
	170	下水路整備事業	48,919		
	170	佐渡橋2号線歩道整備事業	43,800	43,800	
	170	八王寺大曲川原線交差点改良事業	21,300	21,300	
	172	水道町3丁目25号線外雪寒事業	38,000	22,800	
	172	五千石本町線外雪寒事業	29,000	17,400	
	172	松橋長所線外雪寒事業	26,000	15,600	

(単位:千円)

源		内		訳		概	要
地		方		そ	の		
債		債					
合併特例債	県地域づくり資金	145,400	7,600			95	開館して約15年を経過し施設の老朽化並びに市民の要望を踏まえ、浴室を中心とした施設改善、洗い場の増設、風呂・脱衣場の拡張及び露天風呂の新設等の工事を行いました。

(単位:千円)

源		内		訳		概	要
地		方		そ	の		
債		債					
				923		76,493	昭和55年度から平成15年度にかけて施工された国営西蒲原排水事業に係る償還金を支出しました。
						34,697	良好な農業生産基盤を確保・保全するため土地改良区等が行う農道整備や農業用排水施設整備等の土地改良事業に対する負担金及び補助金を支出しました。
						80,051	舗装修繕73件、防護柵設置0.7Km、防犯灯新設127灯等を行いました。
		20,600				8,816	吉田日之出町南児童遊園内にコンクリート製貯水槽V=440m <sup>3</sup> の設置工事を行い、水道町三丁目地内の道路冠水対策工事の詳細設計業務委託1.6kmを行いました。
						103,145	各自治会からの要望等の内、測量設計業務委託(15件)、用地測量登記業務委託(13件)、側溝整備(15件)、道路改良舗装(58件)、防護柵整備(4件)を行いました。
						28,864	燕市管内の県道改良工事7路線と市内全域の融雪施設の維持補修に関する工事費の負担を行いました。
						67,324	消雪井戸改修9件、ポンプ・操作盤改修6件、散水管打替え278mの他、自治会へ10件の消雪施設工事補助金の交付を行いました。
		29,400				19,519	各自治会からの要望等の内、測量設計業務委託(7件)、下水路改良工事(31件)、土地改良区へ下水路工事負担(2件)を行いました。
							歩道新設改良舗装工事567.2mと本線の切削オーバーレイ工事564.1m行いました。
							交差点部の改良工事171mと同部舗装及び取付舗装工事190m行いました。
		14,400				800	深井戸2基、散水管559mの更新工事を行いました。
						11,600	深井戸2基、散水管393mの更新工事を行いました。
						10,400	深井戸1基、散水管567mの新設工事を行いました。

(次ページへ続く)

2 通常事業（続き）

款	決算書 ページ	事業名	事業費	財	
				国庫支出金	県支出金
土木費	180	桜町廿六木線歩道築造事業	24,500	7,471	
教育費	204	中学校整備工事	26,834		
	230	市民プール整備工事	49,373		
	240	公共用地取得費	23,425		
		計	777,864	154,171	

(単位:千円)

源 内 訳			概 要
地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	
12,700		4,329	歩道の築造300mを完了しました。
	23,527	3,307	燕中学校校舎改築事業に伴い、教育環境の改善を図ることを目的に、空調設備24台を普通教室に設置しました。
	49,373		プール、管理棟、トイレ、フェンス、濾過装置等の改修工事を行いました。
		23,425	県央土地開発公社から土地を購入しました。
77,100	73,823	472,770	